

平成28年4月1日付けで公告した「平成28年度国有林材の安定供給システムによる販売(第1次)」について、
協定者を以下のとおり決定しましたので結果を公表します。

平成28年度国有林材の安定供給システム(第1次)協定者

整理番号	協定者	該当森林管理署	物件番号	代表樹種	長級(m)	協定数量(m3)	企画提案内容の概要
1	青森県森林組合連合会	津軽 金木 青森 三八上北	1・2 3・4 5・6 11	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	45,000	・山元直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択し対応する。 ・官民連携し、供給先のニーズに応じた規格を大口ロットで安定供給する。 ・小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業(海岸防災林事業)等に有効利用する。 ・木質バイオマス発電の燃料として原木供給を図る。
2	青森県森林整備事業(協)・十和田燐寸軸木(株)・加賀木材(株)・(有)川崎造材・工藤林業(株)・青い森国土保全(協)	下北	7・8・9	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	12,500	・集荷範囲を絞り運搬コスト及び管理費の削減を図る。 ・外材原木から国産材にシフトし、一層の増産体制をとり、国産材の利用拡大を図る。 ・小径木を円柱加工し、海岸防災林の杭に使用し有効利用する。 ・オンサイト連続炭化炉による木炭製品の開発・製造及び農地の土壌改良剤等への利用拡大を図る。
3	ノースジャパン素材流通協同組合	下北 三八上北 岩手北部 岩手南部 遠野 宮城北部 秋田	10 12・13 18・20 31 33・34 38・39 62・63	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	34,100	・トラックの稼働率を向上するため受入先の情報提供や空率率を最小限に抑え積み荷利用により流通コストの削減を図る。 ・伐採・造林の一貫作業を実証事業として取組、低コスト再造林等、地域の林業への貢献を図る。 ・需要者側との情報・意見交換を緊密に行い、流通コーディネータの役目をはたす。 ・木質バイオマス発電の燃料として販路拡大を図る。
4	株式会社柴田産業	岩手北部	14	スギ、 カラマツ外	2.00	3,000	・乾燥機の導入による国産KD材の普及を図る。 ・公共施設チップボイラーへ燃料用として供給するとともに、新規需要開拓を図る。 ・移动式粉砕機を使用し、林地残材を粉砕し森林資源の有効利用を図る。 ・緑の雇用制度を活用し、新規就労者2名を確保。
5	岩手県森林組合連合会	岩手北部 三陸北部 久慈 三陸中部 岩手南部 遠野	15・16 23 27 28 30 36	スギ、 カラマツ外	2.00	20,300	・山元からの直送販売により中間経費を削減する。中間土場に集積する場合は、トレーラを活用し運搬経費の削減を図る。 ・木質バイオマスチップと製紙用チップの生産を調整しながら供給する。 ・民団連携による協同林業団地を通して、民有林の搬出間伐を促進し、林家の所得向上を図る。 ・共販所と委託販売の情報を取りつつ状況に応じた有利な生産販売を行う。
6	株式会社玉山製材所	岩手北部 久慈・岩南 遠野	17 24	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	2,750	・自社開発の残存型枠「壇境のはめ込み式木製化粧パネル」の出荷により木材産業への貢献を図る。 ・海岸防災林再生工事業として防風柵や丸太柵の杭に使用し有効利用する。 ・自社のラッパル付大型トラックで、山元土場や貯木場から効率的な運搬、製品配達の際に原木を積載し、集積率の向上によるコストの削減を図る。 ・柱加工機で丸棒に剥く時に出る樹皮を木質バイオマス発電燃料チップ用、オガ粉は酪農家用に供給する。
7	有限会社二和木材	岩手北部	19	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	3,000	・チップキョウターは主に間伐材から出てくる径級(14~24cm)を用材として加工し間伐材の有効活用を図る。 ・特許登録された高周波乾燥技術を活用したKD材の増産に努め外国産との競争力の向上を目指す。 ・SGCCのCO2認証を取得し、国産KD構造材の価格向上による山元還元を図る。 ・復興住宅用資材供給委員会の一員として地域のKD材の供給を図る。
8	ホクヨープライウッド株式会社	三陸北部 久慈	21・22 26	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	7,000	・国産材フロア合板、針葉樹塗装型枠の生産増加に伴い県産材比率の向上を目指し、原木集材・製品販売とも近隣での比率を高め、流通コスト・CO2排出量の削減を図る。 ・選別のボスター用合板を製造。使用後は弊社の燃料用チップに使用し、森林資源の有効利用を図る。 ・素材生産事業者等と協力し原木を合板工場向け安定供給する流通システムを構築し、双方の経営向上により地域の活性化を図る。 ・森林管理局と分収造林を契約し、地域林業・木材産業への貢献を図る。
9	有限会社川井林業	久慈 岩手南部	25 32	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	7,500	・スギ集成管柱製造によりWW集成管柱との競争力の向上を目指す。 ・大型乾燥機による集成材ラミナ、KD羽柄材として製品の出荷。 ・アカマツも含めた一層の国産材の需要拡大を図る。 ・復興住宅用資材供給委員会の一員として羽柄材等の住宅用資材の供給。
10	株式会社ウツィかわい	三陸中部 遠野	29 35	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	3,400	・人工木材乾燥機による国産構造用集成材の供給。 ・カンパ屏等の端材は人工乾燥機の燃料及び木質バイオマス発電所の燃料として有効利用を図る。 ・カラマツ構造用集成材に防腐・防蟻薬剤を注入した防腐土台の商品化による新規需要開拓を図る。 ・短材材を必要長さへ継ぎ足すフィンジョイント27inを増設し、加工技術より欠点のある材を捨てることなく有効利用を図る。
11	だるまチップ工業株式会社	宮城北部	37	スギ アカマツ	2.00	1,500	・小径木6cm上から低質材のすべてを受入れ ・木質バイオマス発電の燃料として販路拡大を図る。 ・NPO若者サポート団体と職場体験等の募集や県の産業人材育成・定着協働者ガイドへの支援協力により地域の林業・木材への貢献を図る。 ・効率的な新型機械の導入により生産、流通面で大きな役割を果たす。
12	物林株式会社	仙台	40・41	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	2,000	・受渡山元土場から協定先に直送し、積み荷車を配車し流通経費の削減を図る。 ・サファイアーン全体での効率化、コスト低減へ取り組む。 ・アカマツ丸太を主体とした針葉樹内装材や家具等の新規需要開拓の取組に対し、協定各社に原材料を供給する。 ・災害公営住宅をはじめ公共施設向けに資材を納入。
13	有限会社米澤製材所	仙台	42	スギ、 カラマツ	2.00	1,000	・原木生産について大型機械による作業、輸送について大型トラックにより各分野でコスト削減を図る。 ・工場見学や学校訪問を通じて地域の林業・木材産業への貢献を図る。 ・施設の整備を図り森林資源の有効活用を図る。 ・小径木8cm上からすべてを受入れ。
14	秋田県素材生産事業協同組合・新秋木工業株式会社	米代東部	43	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	5,700	・国産材型枠合板材増産のための設備の改良と設備の増設による付加価値の向上を図る。 ・山元還元を基調として、国産材比率の向上を図り地域材購入により、地域林業・木産業材への貢献を図る。 ・残材心材等でパーティクルボードの生産により資材の有効活用を図る。 ・接着材工場の本格稼働によりコストの削減、生産性の向上を図る。
15	秋田県素材生産事業協同組合	米代東部 上山阿仁 米代西部	44 48 55	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	19,200	・原木は全層スギ合板工場へ、残材心材等はパーティクルボードの生産工場へ安定的に納材することにより資材の有効活用を図る。 ・山元還元を基調として、国産材比率の向上を図り地域材購入により、地域林業・木材産業への貢献を図る。 ・製材工場への運搬と組合わせによる集積率の向上を図る。 ・大震災復興用製品を供給するため協定書を締結し、協定書に基づき製品を出荷する。 ・人工木材乾燥機、自動寸法装置等を導入し、低コスト化を図る。 ・地元製材所の未乾燥材を受入れ、乾燥機を用いて製品の付加価値を高め、地域の林業・木材産業への貢献を図る。 ・パークチップ・おが屑はボイラー燃料として資源の有効活用を図る。 ・防腐加工をした下地用製材品の生産など、新製品の開発に取り組む。
16	株式会社富沢製材所	米代東部	45	スギ	4.00	4,000	・ツインバンドソーを用い、原木を製材し材料を安定的に供給し、コストの低減を図る。 ・板製品の厚さ、幅について自動選別機使用、その後最終目損により規格寸法の精度向上を図る。 ・製材した後に発生する端材等はチップ材、ペレット材、肥料用として販売し、100%再利用を図る。 ・ラミナ材を震災後の復興に必要な木材製品として供給する。
17	幸坂木材有限会社	米代東部	46	スギ	2.00	2,000	・ツインバンドソーを用い、原木を製材し材料を安定的に供給し、コストの低減を図る。 ・板製品の厚さ、幅について自動選別機使用、その後最終目損により規格寸法の精度向上を図る。 ・製材した後に発生する端材等はチップ材、ペレット材、肥料用として販売し、100%再利用を図る。 ・ラミナ材を震災後の復興に必要な木材製品として供給する。

整理番号	協定者	該当森林管理署	物件番号	代表樹種	長級 (m)	協定数量 (m3)	企画提案内容の概要
18	北秋容器株式会社	米代東部	47	スギ、カラマツ外	2.00	4,500	<ul style="list-style-type: none"> 木質バイオマスボイラーの燃料として販路拡大を図る。 木質ペレットの製造販売を通じて地域の林業・木材産業への貢献を図る。 端材、オガ屑等はバイオマス燃料、木質ペレット材として製造販売し、森林資源の有効利用を図る。 曲がり材や多節等欠点材は粉碎アタッチメント付バックフューの導入により受け入れ可能。
19	秋田県森林組合連合会・鹿角森林組合・藤島木材工業(株)・(株)森吉木材センター・(株)鈴光・秋田パネル(株)・新秋木工業(株)・高谷林業(株)	上小阿仁 米代西部 秋田	52・53 59 66・67	スギ	2.00	18,000	<ul style="list-style-type: none"> すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効利用を図る。 製紙用チップ、バイオマスチップを含めた低質材の長入により新規需要を図る。 流域単位での協同購入により、各工場の在庫量を見極め最も近い工場へ供給する事により運搬距離の短縮とコスト削減を図る。 国有林のみならず民有林のシステム販売を通じ、中山間地域の原木の生産、運搬、チップ製造による雇用を確立し地域経済への貢献を図る。
20	株式会社門脇木材	上小阿仁・ 秋田・湯沢 秋田	54 60・61・ 70	スギ、 カラマツ外	4.00~2.00	13,700	<ul style="list-style-type: none"> 工場にて、全径級の受入・仕分け・保管・製材・乾燥・加工・出荷を行うことにより生産・流通にかかるコストの削減を図る。 木質バイオマスボイラーによる人工乾燥でKD正角、間柱の生産し、付加価値の向上を図る。 東京利ビック、パルビック会場施設への木材供給準備を開始し、製材所としてCOO認証を取得する。 小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業(海岸防災林事業)等に有効利用する。
21	秋田製材協同組合	上小阿仁 米代西部 秋田 湯沢・由利	51 58 68・69 72	スギ	3.00	11,200	<ul style="list-style-type: none"> 自動選別機により効率的な木取りの最適化を図り、製材歩留まりを向上させ、森林資源の有効利用を図る。 KD材を供給する事により、精度の高いプレーナー仕上げ材を大手ハウスメーカーやプレカット工場へ納材し、付加価値の向上を図る。 新規就業者3名を採用し、地域の木材産業への貢献を図る。 震災地の復興に必要な木材製品として供給する。
22	株式会社堀川林業	秋田	64・65	スギ	2.00	6,000	<ul style="list-style-type: none"> 木質バイオマス燃料用チップとして樹皮を含めすべて使用することでコストの削減を図る。 材質に関係なくすべての木材を受け入れ。 林地残材の根元材や短尺材をバイオマス発電用燃料として有効利用を図る。 自社のチップ工場を活用し、私有林等で発生した林地残材を積極的に購入し林家への還元を図る。
23	北日本索道株式会社	湯沢 由利 最上	73 76 86	スギ、 カラマツ	2.00	10,000	<ul style="list-style-type: none"> 自社有車による効率的な運搬、綿密な配車計画を立て実車率の向上によるコストの削減を図る。 チップ工場の製造機械及び搬入機械について生産性の高い最新設備を備え生産コストの削減を図る。 木質バイオマス用チップと製紙用チップの生産を調整し地域資源の有効活用を図る。 大径で多様な形状の根曲がり材は、木割り機でチップ処理可能な規格に処理し、有効活用を図る。
24	株式会社旭林業・西北プライウッド(株)	庄内 山形 最上 置賜	77 81 84 88・89	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	15,280	<ul style="list-style-type: none"> 自社有車による効率的な運搬、製品出荷時に利用したトラックの戻りに原木を積載し実車率の向上によるコストの削減を図る。 内装用として自社規格を設けた合板「C+(シープラス)」を公共建築に製造販売し付加価値の向上を図る。 木質廃材を収集し協定先で木質ボードの原料に使用。屑等は木質バイオマスボイラーの燃料用に有効利用を図る。 新規就業者を確保、緑の雇用制度を活用した各種資格の取得による林業技術者を育成し、地域林業の後継者不足の解消を図る。
25	マルカ林業株式会社	庄内 山形 最上	78 82・83 87	スギ	2.00	8,900	<ul style="list-style-type: none"> 燃料供給先の隣接地に燃料貯留・製造及び供給施設を併設し、チップの流通コストの削減を図る。 木質バイオマス燃料の安定供給に係る協定を締結し、林地残材の有効活用を図る。 製材端材やバークはチップ加工し、発電施設の燃料として利用する。 すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効利用を図る。
26	株式会社庄司製材所	山形	79・80	スギ	4.00~2.00	2,700	<ul style="list-style-type: none"> 製材工場から直接製品をホームセンター等に出荷し、中間コスト削減を図る。 大型集成材工場と協定締結しラミナ材の供給により付加価値の向上を図る。 木質バイオマスボイラーを導入しバークを燃料に使用し、森林資源の有効利用を図る。 ホームセンターに新商品を提案し(リフォームの木材使用)、新規需要開拓を図る。
27	株式会社北越フォレスト	最上 置賜	85 90	スギ、 カラマツ外	2.00	3,240	<ul style="list-style-type: none"> チップ製品について、24時間体制の受入れ。 チップダストは畜床草栽培用及び家畜の敷料、樹皮は土壌改良材・堆肥用として有効利用を図る。 木質バイオマス発電計画への供給体制を作り生産及び販売量増産し新規需要開拓を図る。 すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効利用を図る。
28	小国町森林組合・温海町森林組合	置賜	91	スギ、 カラマツ外	2.00	1,240	<ul style="list-style-type: none"> すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効利用を図る。 木質バイオマス燃料を公共施設へ供給することにより地域の林業・木材産業への貢献を図る。 根曲がり、伐根・小径木をチップ化。ダストはきのこ栽培に利用、樹皮は燃料用として有効利用を図る。 チップ処理設備を更新し生産コストの削減を図る。
協定数量計						268,710	

平成28年6月9日

東北森林管理局長